



平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年9月29日

上場会社名 株式会社ミルボン
 コード番号 4919 URL <http://www.milbon.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 龍二
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 村井 正浩
 四半期報告書提出予定日 平成29年10月27日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 06-6928-2331

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績(平成28年12月21日～平成29年9月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	22,839	6.6	3,894	1.3	3,665	4.9	3,136	32.3
28年12月期第3四半期	21,424	7.2	3,845	1.5	3,495	△2.8	2,370	1.7

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 3,327百万円 (80.3%) 28年12月期第3四半期 1,845百万円 (△31.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	191.60	—
28年12月期第3四半期	144.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第3四半期	34,547	29,718	86.0
28年12月期	32,444	27,706	85.4

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 29,718百万円 28年12月期 27,706百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	38.00	—	40.00	78.00
29年12月期	—	40.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	42.00	82.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成28年12月21日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,700	—	5,550	—	5,100	—	3,580	—	218.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

決算期変更の経過期間となる平成29年12月期は、平成28年12月21日から平成29年12月31日までの12ヶ月と11日の決算となります。また、連結決算に際し、海外連結子会社は平成28年10月1日から平成29年12月31日までの個別決算数値をもって連結決算発表を行います。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期3Q	16,558,617 株	28年12月期	16,558,617 株
② 期末自己株式数	29年12月期3Q	187,839 株	28年12月期	186,816 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期3Q	16,371,296 株	28年12月期3Q	16,372,042 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	8
(6) 追加情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善により、緩やかな回復基調が継続しました。先行きについては、米国の外交政策や欧州における政治リスク、中国やアジア新興国等の景気減速懸念など、経済全般に不透明な状況が続いております。美容業界におきましても、人口動態の影響などにより、厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、美容室に対して『顧客の世代観と価値観を捉えることで生涯顧客を創造する「生涯美容師の育成」を支援し、世代波及消費による生産性の向上を目指します。』をテーマに取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、228億39百万円（前年同期比6.6%増）となりました。この主な要因は、染毛剤部門において、2月に発売しました欧米人のように自由なカラーデザインを楽しむ「オルディーブアディクシー」が好調に推移していることによるものです。また、中国、韓国を始めとする東アジア、東南アジアで順調に伸長していることも要因のひとつです。

営業利益は、38億94百万円（同1.3%増）、経常利益は、36億65百万円（同4.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、31億36百万円（同32.3%増）となりました。なお、親会社株主に帰属する四半期純利益増益の主な要因は、政策保有株式の一部売却によるものです。

部門別売上高及び国内海外別売上高は次のとおりです。

【連結部門別売上高】

(単位：百万円)

部門	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		増減額	増減率 (%)
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)		
ヘアケア用剤	12,760	59.6	13,210	57.9	449	3.5
染毛剤	7,529	35.1	8,360	36.6	831	11.0
パーマメントウェーブ用剤	972	4.5	1,101	4.8	128	13.2
その他	161	0.8	167	0.7	5	3.5
合計	21,424	100.0	22,839	100.0	1,415	6.6

【国内海外別売上高】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		増減額	増減率 (%)
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)		
国内売上高	18,593	86.8	19,580	85.7	987	5.3
海外売上高	2,831	13.2	3,259	14.3	427	15.1
合計	21,424	100.0	22,839	100.0	1,415	6.6

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して21億3百万円増加の345億47百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して7億41百万円増加の141億52百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が16億54百万円、商品及び製品が2億93百万円、原材料及び貯蔵品が1億74百万円それぞれ増加し、有価証券（合同運用指定金銭信託等）が10億円、受取手形及び売掛金が3億75百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して13億61百万円増加の203億94百万円となりました。主な変動要因は、投資有価証券の取得と上場株式の時価上昇等により投資有価証券が13億5百万円増加したことによるものであります。

流動負債は前連結会計年度末と比較して6百万円減少の45億84百万円となりました。主な変動要因は、買掛金が2億98百万円、賞与引当金が2億99百万円それぞれ増加し、未払金が10億95百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末と比較して97百万円増加の2億44百万円となりました。

純資産は前連結会計年度末と比較して20億12百万円増加の297億18百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が18億26百万円、円安の影響により為替換算調整勘定が2億2百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の85.4%から86.0%となりました。期末発行済株式総数に基づく1株当たり純資産は、前連結会計年度末の1,692円33銭から1,815円34銭となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、前回予想（平成29年2月24日発表）からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,023,328	5,677,454
受取手形及び売掛金	3,805,519	3,429,879
有価証券	1,000,000	—
商品及び製品	2,974,165	3,267,829
仕掛品	36,684	83,810
原材料及び貯蔵品	883,147	1,057,588
その他	862,383	800,353
貸倒引当金	△173,901	△164,101
流動資産合計	13,411,329	14,152,814
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,795,092	6,618,002
機械装置及び運搬具（純額）	2,377,617	2,241,838
土地	5,154,087	5,024,129
建設仮勘定	21,093	59,272
その他（純額）	333,243	470,039
有形固定資産合計	14,681,134	14,413,281
無形固定資産	789,601	888,167
投資その他の資産		
投資有価証券	2,621,957	3,927,168
退職給付に係る資産	249,854	250,430
その他	743,866	979,626
貸倒引当金	△53,556	△63,862
投資その他の資産合計	3,562,121	5,093,363
固定資産合計	19,032,857	20,394,812
資産合計	32,444,187	34,547,626
負債の部		
流動負債		
買掛金	687,193	985,748
未払金	2,788,818	1,693,096
未払法人税等	678,180	696,238
返品調整引当金	15,198	13,609
賞与引当金	137,562	436,754
その他	284,059	759,144
流動負債合計	4,591,012	4,584,591
固定負債		
退職給付に係る負債	32,270	43,783
その他	114,456	200,778
固定負債合計	146,726	244,562
負債合計	4,737,738	4,829,153

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	199,946	200,066
利益剰余金	25,248,823	27,075,809
自己株式	△544,946	△550,951
株主資本合計	26,903,823	28,724,924
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	752,695	762,965
為替換算調整勘定	43,336	245,527
退職給付に係る調整累計額	6,592	△14,943
その他の包括利益累計額合計	802,624	993,548
純資産合計	27,706,448	29,718,472
負債純資産合計	32,444,187	34,547,626

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年12月21日 至平成28年9月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年12月21日 至平成29年9月20日)
売上高	21,424,814	22,839,995
売上原価	6,663,289	7,328,699
売上総利益	14,761,525	15,511,296
販売費及び一般管理費	10,916,282	11,616,862
営業利益	3,845,242	3,894,433
営業外収益		
受取利息	1,953	4,810
受取配当金	37,274	42,559
為替差益	—	27,792
社宅負担金	44,030	50,732
保険解約差益	2,622	14,439
その他	21,213	31,176
営業外収益合計	107,094	171,510
営業外費用		
売上割引	355,059	381,670
為替差損	101,605	—
減価償却費	—	11,962
その他	405	6,685
営業外費用合計	457,070	400,318
経常利益	3,495,266	3,665,626
特別利益		
固定資産売却益	—	70
投資有価証券売却益	—	788,540
特別利益合計	—	788,611
特別損失		
固定資産除却損	4,166	15,890
工場移転費用	1,568	—
特別損失合計	5,734	15,890
税金等調整前四半期純利益	3,489,531	4,438,347
法人税、住民税及び事業税	1,139,771	1,354,095
法人税等調整額	△20,649	△52,450
法人税等合計	1,119,122	1,301,644
四半期純利益	2,370,409	3,136,703
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,370,409	3,136,703

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年12月21日 至 平成28年9月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年12月21日 至 平成29年9月20日)
四半期純利益	2,370,409	3,136,703
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△239,828	10,269
為替換算調整勘定	△269,295	202,190
退職給付に係る調整額	△16,113	△21,536
その他の包括利益合計	△525,237	190,923
四半期包括利益	1,845,171	3,327,627
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,845,171	3,327,627
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社は、有形固定資産の減価償却方法については、定率法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

この変更は、当社が実施した大型生産設備への投資が前連結会計年度までに完了したことを機に、今後の生産高と減価償却費や修繕費等の設備維持コストとの対応関係の見直しを行った結果、より適切な費用配分を行うため、定額法が合理的であると判断したことによるものであります。

この結果、従来の方法によった場合に比べ、当第3四半期連結累計期間の減価償却費は375,759千円減少し、営業利益は373,724千円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ375,759千円増加しております。

(6) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。